

平成19年度袋井市協働まちづくり事業 採択事業一覧表

Nº	団体名	事業	事業種別	事業概要	採択区分	評価	担当課
1	NPO法人 すずらん会	障がいのある方の自立と社会 復帰を促進させるためのコー ヒーショップ運営	喫茶店営業	障がいのある方の自立と社会復帰のため、市役所ロ ビーを利用し、社会復帰訓練施設となる働場（コーヒー ショップ）を設置。障がいのある方の従事により、団体が 主体性を持って営業をし、自立に向けたサポートを行政 が担う。	委託	自立支援法の趣旨に沿って、自ら社会復帰、自立を目指す非常に良い取り組みと判断する。 計画に具体性もあり、実施可能な提案であるが、他の授産施設の物品を合わせて販売するなど、継続するための工夫が必要。 市民と行政との協働で大きな効果が発揮できる事業と判断し、「委託事業」として採択する。	しあわせ推進課 障害者福祉係
2	NPO法人 国際教育文化交流会	在住外国人生活支援事業の ための実態調査	調査業務	市内在住外国人の生活実態把握のために、仕事と暮ら し、保健・医療、教育、緊急時の対応、行政サービス施 策への要望等について、実態調査を行う。無作為抽出 によるアンケートと直接調査を実施し、実態を報告する。	委託	講師謝礼等、細部にわたる予算の検討を要するが、外国人共生問題は、各自治体の今後直面する大きな課題の1つである。 事業実施にあたっては、多文化共生に取り組む市民活動団体の特性を活かし、また、袋井市との連携を密にした中での実施を条件とし、調査結果の効 果的な活用を求む。 行政として実施すべき事業であり、「委託事業」として採択する。	地域振興課 協働共生推進係
3	アニマルサポート あい	捨て猫捨て犬を無くし 美しいまちづくり	環境啓発事業	野良猫、野良犬として捨てられる前の対策として「犬」と 「猫」の譲渡会を開催。また、飼育マナー向上を呼びか け、美しいまちの実現を図る。	委託	「譲渡会」は市内では実施されていない取り組みであり、地域に必要な活動と認められる。なお、犬や猫を飼っている方々へのマナー啓発にも十分な工 夫を望む。 現在実施されている補助事業「野良猫の去勢」との関連を明確に区別した中で、「委託事業」として採択する。	環境政策課
4	CAP倶楽部	子どもたちへの暴力防止 CAP大人ワークショップの提供	研修会開催	虐待、不審者、いじめなど、子どもと暴力の問題は、家 庭・学校・地域の協力関係の中で対応していく必要がある 。まずは、世の中の誤った暴力の認識を大人に学んで いただく「大人ワークショップ」を開催する。	補助	時代背景からして有効なプログラム提供と考えるが、一過性のものとならないよう参加者へのフォローなど、継続的な取り組みが期待される。 プレゼン内容が団体の理念や考え方に偏り、事業内容の具体性に欠けたため、今後、担当課との十分な協議の上、講師料等、必要経費の再検討によ り、最小の負担で最大の効果が発揮される事業内容とすることを条件に、「補助事業」として採択する。	生涯学習課青少年係 (しあわせ推進課) (学校教育課)
5	NPOくらし街づくり 環境美化活動の会	袋井駅前に「足湯」を作り、 全国にPRするための企画提 案	調査業務	市民や観光客に交流と安らぎを与える「足湯温泉」を、 袋井の駅前の噴水施設を改造することで実現できる か？の調査、研究事業。改造図面、工事費の概算算 出、事業化に向けた収支計算などを市民レベルで調査 し、提案する。	補助	袋井市が推進する「ウオーキング」との関連性もあり、興味深い調査であるが、後に大きな投資が必要ともなる事業の基礎となる調査事業であるため、総 合的な視野にたったの検討が望まれる。そのため、調査内容には広く市民意見も取り入れ、また、新袋井駅舎構想や、旧東海道「どまん中事業」との関 連も視野に入れた中で、安定した温泉水の共有など将来を見据え、具体性のある企画提案を望む。「補助事業」として採択する。	商工課観光振興係
6	南町 中朗会	中朗会パワー全開。 朗らかな地域社会を築こう。	コミュニティ活動 事業	自治会とは組織を異にしてまちづくりに取り組む「南町中 朗会」。今年度は「高齢化」に焦点を当て、高齢者が生き 生きと暮らせる環境の整備に取り組む。(納涼会への高 齢者招待、資源回収の巡回訪問、高齢者団らんサロ ンの開催 等)	補助	自治会機能が低下、また、住民の高齢化が進む中、先進的な課題解決策となりうる可能性を秘めた活動であり、他の地域への波及も期待し、一定の 評価を置く。一方で、こうした活動を既に自治会活動として取り組んでいる地域もあるため、自治会活動をサポートする都市型地域のモデル事業的な取り 組みとなることを期待し、以下の条件を付して、「補助事業」として採択する。 ①目的を明確にし、事業をしぼった中で具体的に事業実施すること。(食料費等、予算の適正化含む。) ②社会福祉協議会等との連携により、効果的な 事業に。 ③自治会内だけではなく、高南地区全体に広がる事業展開を行うこと。	地域振興課 地域活動支援係
7	e市民 ネットワーク袋井	地域で、 自分で“考え、実践する”減災	講演会/ワー クショップ開催	災害に強いまちづくりは行政だけで出来るものではない 。阪神淡路大震災を経験し、体験を生かして活動を続 ける「石井布紀子」さんの講演と、ワークショップを通じ て、女性の視点から、市民自らが何ができるか、何をす べきかを学ぶ。	補助	防災に女性の視点が加わることは大変興味深い(大きな成果も期待)される反面、講演とワークショップの実施による具体的な効果が見えにくい。 以下の条件を付して、「補助事業」として採択する。 ①担当課との連携の中で、効果的な事業実施(女性の視点での防災の捉え方)の方法を検討すること。 ②一過性に終わることなく、その後の展開も計画すること。	地域振興課 協働共生推進係 (防災課)
8	袋井よさこいおんない 祭り実行委員会	袋井よさこい 「おんない祭り」開催事業	イベント開催	新袋井市の一体感の醸成と地域コミュニティの育成を 目的に「袋井よさこいおんない祭り」の開催を目指す(平成 20年6月)。本年度は、プレイベントの開催をはじめ、実 行委員会の充実等、イベント開催に向けた気運の盛り上 げを目指す。	補助	新市の一体感、まちの活性化に効果ある事業として期待するとともに、他のイベントとの連携により、大きなイベントとしての実施を望む。本事業は「観光 交流数」の増加にも寄与するため、企業や自治会、学校等と連携し、多くの参加団体への呼びかけにより、盛り上がり期待したい。 準備期間が短く、事業の実現性に課題は残るが、他の「よさこい」と区別した中で、袋井の独自性を発揮されたい。 「補助事業」として採択する。	地域振興課 地域活動支援係 (商工課観光振興係)
9	袋井駅前商店街 協同組合	原野谷川 総合開発プランの作成	調査業務	JR袋井駅から商店街を挟み北側に位置する原野谷川 は、地域の特性を活かした「憩い」、「癒し」の空間として の潜在価値を秘める。その資源活用に向けた総合的な 開発プランづくりを市民の手で提案する。	補助	地域資源を活かした興味深いプロジェクトであるが、後に大きな投資が必要とされる事業であり、総合的なビジョンにたって、広く市民意見を取り込んだ調 査が必要。 机上の空論とならず、中心市街地(商店街)の活性化にもつながる具体的な計画(買う、食す、感じる、見る)となるよう、民間の開発企業とは違う市民団 体としての特徴を活かし、最小の費用で最大の効果が発揮されることを期待したい。 地域の関係団体として主体性を持って事業に取り組んでいただきたく、「補助事業」として採択する。	商工課商業労政係 (維持管理課公園緑地係)
10	袋井市青少年育成 アドバイザーの会	青少年育成指導者講習会	研修会開催	豊かな知識と技術を持ち得た青少年育成アドバイザー の育成を目的に、「青少年育成指導者研修会」を開催。 8月から翌年3月までの間で計5回(予定)、毎回テーマ を変え、指導者の資質向上を目指す。	補助	青少年の非行や心の問題が騒がれる中、潜在性は高く、必要な事業と認められる。 しかしながら一方、単なる研修(教養講座)となる可能性も秘めており、研修後の能力の発揮の場も想定した具体的な計画が求められる。 地域で活動する各種青少年健全育成団体等のコーディネーター役となり、地域での具体的な活動への発展、及び受講者自らの研修意欲と能力アップに も期待をし、「補助事業」として採択する。	生涯学習課青少年係
11	ふらっと運営会議	「ふらっと運営会議」 事務局スタッフ育成事業	人材育成	市民活動団体の活動・交流拠点として開設された「ふ らっと」を、どの団体も誰でもが気軽に利用でき、さらなる 団体間の交流・連携が促進されるよう事務局スタッフ の養成を図り、市民の手で市民活動を支える人材の育 成を目指す。	補助	中間支援組織としての「ふらっと」の役割は大きく、その機能の充実が必要である。 また、そうした機能を生導し、コーディネートする事務局スタッフの養成は市民活動団体の活性化のためには急務とされる。 ふらっと運営会議の円滑な活動と、なお一層の市民への周知を期待し、「補助事業」として採択する。	地域振興課 協働共生推進係
12	NPO法人 健康文化クラブ	子供と大人のための 「カラーさぷり」体験講座	講座開催	色をテーマに、世代別に、色彩心理について体験学習 し、心の様子を探る講座を開催。7月～3月までの間で1 5の講座を予定。(連携事項＝活動場所の提供、広報活 動)	連携	回数が多いため、稼働率が高い「月見の里学遊館」を会場としての講座開催に工夫が必要。 受益者負担額の設定に検討を要するが、先進開催地の事例からしても、市民の色彩心理に関する興味・関心は大きい。 開催会場の効果的な調整を条件に、「連携事業」として採択する。	生涯学習課生涯学習係
13	〃	～健康講座～「スポーツ吹矢」	講座開催	年齢を問わず車椅子でも参加できる、今、注目のニュー スポーツ「スポーツ吹矢」。腹式呼吸で健康力アップも期 待できる講座を開催。8月から2回/月のペースで講座 を開催予定。(連携事項＝活動場所の提供、広報活動)	連携	手軽なスポーツとして、「市民一人一スポーツ」の推進にも寄与する。ニュースポーツとしての普及が望まれる。 袋井市スポーツ協会でも今年度の事業として普及する計画があるため、一部の地域に限定した開催ではなく、市内全域に広がる講座開催となるよう、協 会との調整を条件に、「連携事業」として採択する。	スポーツ推進課
14	〃	中国語に親しもう ～中国列車の旅～	講座開催	経済成長著しく、観光地としても注目の中国！そんな中 国への旅行に必要な基本的な会話、地名、鉄道名、買 い物の仕方、宿泊マナーなどを学ぶ講座の開催。8月～ 3月までの間で、毎水曜日に開催予定。(連携事項＝活 動場所の提供、広報活動)	連携	国際化時代、本事業の意義は大きい。また、団塊の世代に夢と学習意欲を与える事業として期待できる。 受講者にとって、最小の負担で最大の効果が発揮できるよう受講料の設定を検討することを条件に、「連携事業」として採択する。	地域振興課 協働共生推進係
15	袋井市青年団	子どもたちの夢を育む 「サンタの宅配」	イベント開催	サンタに扮した青年団が公募で申込みがあった世帯を 訪問。親からのプレゼントと共に夢を手渡す。「全国青年 団サンタクロース大作戦」にもエントリーし、取り組みをP R。(連携事項＝各種情報の提供、広報活動)	連携	青年団活動が各地で縮小する中、前向きな取り組みにエールを送る。 今後の展開として、各家庭にとどまらず、公民館活動とタイアップするなど、市民活動団体としての特色を生かし、ふくらみがあり効果的な事業となること を期待したい。 「連携事業」として採択する。	生涯学習課生涯学習係

※ 現在、提案団体と関係課との協議を行い、最終的な事業計画と事業予算の調整を行っております。調整が整った事業から順次、委託契約等の手続きを経て、事業を実施してまいります。